

成分値変換プログラム 操作手順書

1. 概要

本プログラムは、昨年末に発表された“日本食品標準成分表2015年版（七訂）”の成分値へ【栄養士さんの給食管理】の成分値データを変換します。

成分値の変換は、食品登録の際に使用した増補五訂食品の食品番号が利用され、同じ食品番号を持つ七訂の改定された成分値が上書きされます。（※Ver3.0の場合は成分値の更新方法に違いがあります。“3. 補足”を参照ください。）

2. 操作手順

①【栄養士さんの給食管理】を最適化します。

<手順①-1> 【栄養士さんの給食管理】を起動し、「処理メニュー」⇒「システム設定メニュー」⇒「最適化／修復」画面を表示します。



【栄養士さんの給食管理】のデータファイルのフルパスです。後の変換作業で、この情報を指定利用します。

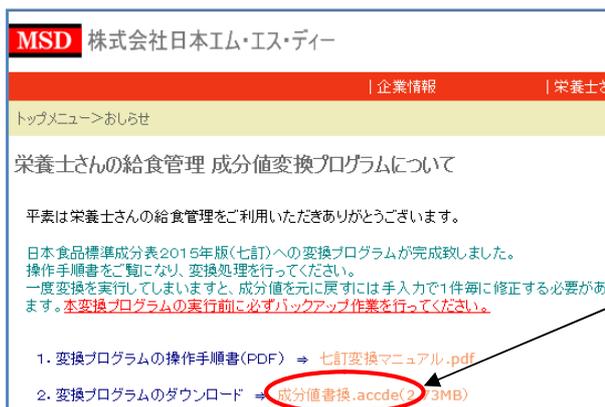
「履歴を残す」はチェック状態で、「実行」ボタンをクリックし、最適化を実行します。

<手順①-2> 【栄養士さんの給食管理】を終了します。

②“成分値書換.accde”を【栄養士さんの給食管理】のセットアップフォルダへダウンロードし、実行します。

<手順②-1> 弊社ホームページ上の“成分値書換.accde”をクリックします。

（※説明には Internet Explorer 11 を使用しています。）

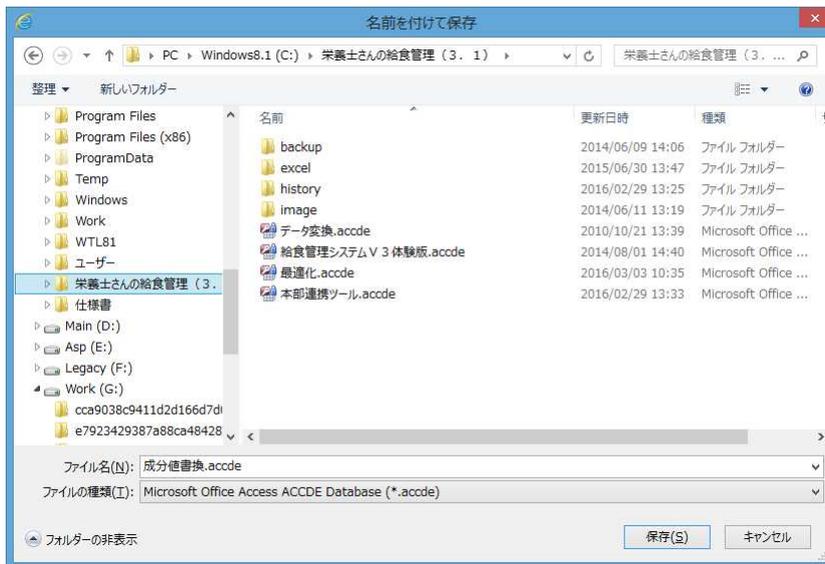


クリックする





確認メッセージが表示されたら、[名前を付けて保存]をクリックする



「名前を付けて保存」画面が表示されます。

【栄養士さんの給食管理】のセットアップ先のフォルダーを指定し、[保存]ボタンをクリックします。

標準セットアップ先のフォルダーは次になります。

Ver 3. 1 ⇒ C:\¥栄養士さんの給食管理 (3. 1)

Ver 3. 0 ⇒ C:\¥栄養士さんの給食管理

※C:\¥は半角、それ以外は全角文字です。

標準とは違うフォルダーへ【栄養士さんの給食管理】をセットアップした御客様は、そのフォルダーを指定してください。



ダウンロードの完了メッセージで、[ファイルを開く]をクリックします。

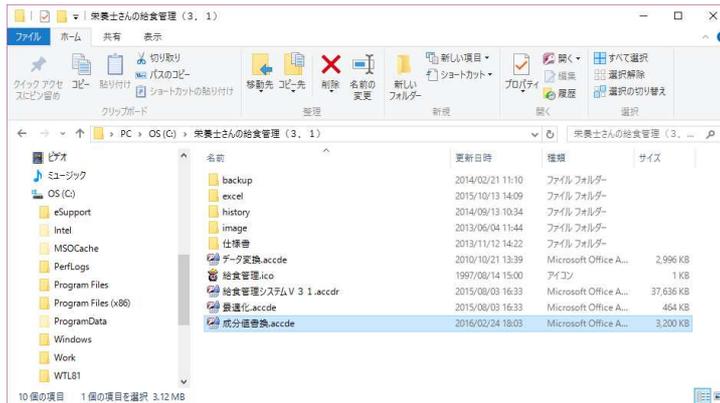


変換ツールが起動され処理画面が表示されます。

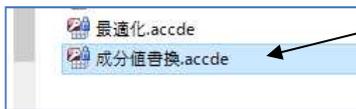
ブラウザの違い等で変換ツールの起動が出来なかった場合や、変換ツールを閉じてしまった場合は、<手順③-1>の操作で起動してください。

③【栄養士さんの給食管理】の食品成分値を変換します。

<手順③-1> 変換ツールが起動していない場合は起動します。



Windows のエクスプローラー、コンピュータ、又はマイコンピュータ等のツールを起動し、ダウンロード先フォルダーの中を表示します。

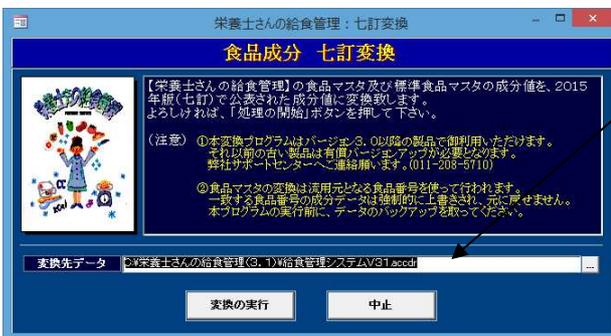


“成分値書換.accde” をダブルクリックします。
(※.accde は表示されていない場合もあります。)



変換ツールが起動され処理画面が表示されます。

<手順③-2> 変換ツールで変換先の【栄養士さんの給食管理】データを指定し、[変換の実行]をクリックします。

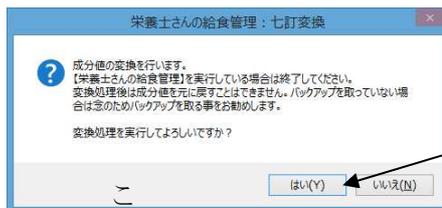


標準セットアップ先の【栄養士さんの給食管理】の変換先データが、あらかじめ表示されています。
違うフォルダーへセットアップされているお客様は、フォルダの指定を変更してください。

【栄養士さんの給食管理】のデータファイルは次の名称です。

Ver 3.1 ⇒ 給食管理システムV3.1.accdr

Ver 3.0 ⇒ 給食管理システムV3.accdr

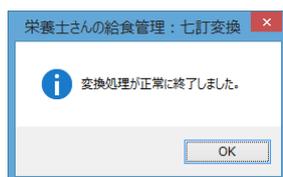


[変換の実行]ボタンをクリックすると、確認メッセージが表示されます。

[はい]ボタンをクリックし、変換処理を実行します。

このメッセージ表示が行われずにエラーが表示される場合は、[変換先データ]の指定に間違いがある可能性がございます。【栄養士さんの給食管理】データファイルの指定を確認し、[変換の実行]ボタンを再度クリックしてください。

<手順③-3> 変換ツールを終了します。



変換処理は短時間で終了します。

変換処理が終了するとメッセージが表示されますので、[OK]をクリックします。変換ツールが終了します。

以上で変換作業は完了です。お疲れさまでした。

3. 補足

a) 変換標準食品数：1557件

b) 追加標準食品：322件

c) 削除標準食品：9件

d) 次の増補五訂食品を利用していた食品は、流用元を変更しています。(Ver 3.1データのみ)

変換前の増補五訂流用元食品		変換後の新たな七訂流用元食品	
食品番号	名称	食品番号	名称
03016	水あめ	03024	でん粉糖類 水あめ 酵素糖化
03021	異性化液糖	03027	でん粉糖類 異性化液糖 果糖ぶどう糖液糖
04050	だいず おから 旧来製法	04051	だいず [その他] おから 生
08011	しいたけ 生	08039	しいたけ 生しいたけ 菌床栽培 生
08012	しいたけ ゆで	08040	しいたけ 生しいたけ 菌床栽培 ゆで
09031	ひじき ほしひじき	09053	ひじき ほしひじき 鉄釜 乾

■ Ver 3.0とVer 3.1の成分値変更方法の違いについて

Ver 3.0のデータは、標準食品を利用して食品を登録した際の情報を保持しておりません。

成分値を書き換える際には、食品番号を使用して処理しています。

Ver 3.1のデータは、標準食品を利用して食品を登録した際の情報を保持しているため、たとえ違う食品番号で登録されていても、内部的に流用した食品番号を使用して処理をしています。